

閑谷かわら版

閑谷も新学期がスタート

新学期が始まり、静かだった閑谷にも子どもたちの賑やかな声が帰ってきます。新1年生のクラス作り・仲間作りの為に、子どもたちが研修にやってきます。

国宝の講堂からは【学びて時に之を習う、亦悦ばしからずや。朋遠方より来たるあり、亦樂しからずや。】と、論語朗誦の大きな声が聞こえてきます。

時には、真新しいスーツに身を包んだ新社会人たちの姿も見受けられます。私たちも、また、気持ちを新たにさせられます。

防火設備改修工事が完成

閑谷学校の文化財（国宝・国重文）を火事から守る防火設備改修工事が3月末で完成しました。

今回の改修では、北側に連動型放水銃4基を設置し、緊急時にはボタン1つで放水し、建物を保護できるようになりました。



写真は、3月25日の竣工検査の様子です。

しかし、いくら立派な防火設備があっても、日々の防災意識が必要です。私たち職員も、気持ちを新たにしました。

江川三郎八展（～5月10日）



江川三郎八

資料館では、教育県岡山を学校建築の面から支えた建築技師 えがわさぶろうはち 江川三郎八の業績を、模型・写真パネル・設計図等により展示しています。閑谷学校資料館も、彼によって明治38年に私立中学閑谷黌の本館として作られたもので、

国の登録有形文化財に指定されています。

2015.4.1 〒705-0036 備前市閑谷 784

公益財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会

No.57

史跡管理事務所 TEL0869-67-1436

史跡ボランティア募集中

貴方も特別史跡旧閑谷学校で「史跡ボランティア」をやってみませんか？

岡山県の誇る旧閑谷学校の歴史と文化を、閑谷を訪れた皆さんに発信するお手伝いをしてくださる方を募集しています。

また、外国語のできる方もお待ちしております。

無報酬ですが、閑谷で行われる各種行事への招待や、史跡ボランティアガイドに必要な研修や資料の給付も行います。

椿山のヤブツバキが見頃

椿山に植えられているヤブツバキ約400本が満開です。奥の御納所に続く約50mの小径は、椿のトンネルの様です。



これから中旬頃までは

落ち椿も楽しめ、カメラマンの姿も多く見られます。

赤くて小さな楷の花

紅葉で有名な閑谷学校の楷の木は、今年で樹齢百年を迎えます。2本の楷の木は、ちょうどゴールデンウィークの頃に赤くて小さな花を付けますが、皆さんはご覧になったことがありますか？ 花が咲いて終わると、緑の葉を付けます。

平成27年度のイベント

- * 7月5日：第27回文化講演会
- * 6月～H28年3月：日曜論語（全10回）
- * 9月27日：第15回史跡めぐり
- * 10月24日：釈菜
- * 10月31日～11月8日：第16回ライトアップ
- * 1月4日：第12回読初の儀
- * 3月12日～13日：第3回閑谷の早春を愛でる会
- * 3月12日～5月8日：資料館特別展

詳しくはホームページ <http://shizutani.jp> をご覧ください。

